

みずほCustomer Desk Report 2021/05/26 号(As of 2021/05/25)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.85	1.2214	132.87	1.4157	0.7748
SYD-NY High	109.07	1.2266	133.61	1.4210	0.7776
SYD-NY Low	108.57	1.2213	132.86	1.4116	0.7733
NY 5:00 PM	108.78	1.2252	133.23	1.4149	0.7754
NY DOW	34,312.46	▲ 81.52	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	13,657.17	▲ 4.00	日本10年債	0.0700	▲ 1.00bp
S&P	4,188.13	▲ 8.92	米国2年債	0.1443	▲ 0.60bp
日経平均	28,553.98	189.37	米国5年債	0.7735	▲ 2.92bp
TOPIX	1,919.52	6.48	米国10年債	1.5596	▲ 4.25bp
シカゴ日経先物	28,410.00	▲ 90.00	独10年債	-0.1655	▲ 2.35bp
ロンドンFT	7,029.79	▲ 21.80	英10年債	0.7870	▲ 2.25bp
DAX	15,465.09	27.58	豪10年債	1.6440	▲ 1.80bp
ハンセン指数	28,910.86	498.60	USDJPY 1M Vol	5.56	0.01%
上海総合	3,581.34	84.06	USDJPY 3M Vol	5.81	0.00%
NY金	1,898.00	13.50	USDJPY 6M Vol	6.23	0.00%
WTI	66.07	0.02	USDJPY 1M 25RR	-0.20	Yen Call Over
CRB指数	202.440	▲ 0.52	EURJPY 3M Vol	5.94	▲ 0.06%
ドルインデックス	89.64	▲ 0.20	EURJPY 6M Vol	6.42	▲ 0.04%

東京	東京時間のドル円は108.85レベルでオープン。五・十日に当たり仲値にかけて輸入企業のドル買いが目立ったが、その後はドル売りが先行し、108.68まで下落。ただ、材料に乏しい中で値動きに乏しく狭いレンジの範囲で一進一退となり、108.73レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.73レベルでオープン。本日はリスケンチメントの改善でドルが対ユーロを中心に売られ、ドル円は立ち上がり108.57まで売られるも、上昇したクロス円につられ108.97まで買われる。結局108.87レベルでNYに渡った。一方でポンドドルは、1.4187レベルでオープン。立ち上がりこそ1.4210まで買われるも、高値警戒感もあり売りに押され、1.4164レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	Fedメンバーのハト派姿勢継続から海外市場ではドル売りが継続し一時108.57まで下落するが、その後は下げ渋り108.87レベルでNYオープン。朝方は9時に発表された米3月住宅価格指数が予想を上回り、前回分も修正され、金利低下が落ち着く動きにドル円は109.07まで戻すが、続いて発表の米4月新築住宅販売件数が予想を下回り、前回分も下方修正され、同時に発表された米5月消費者信頼感指数も予想を下回り、こちらも前回分が下方修正されたことから108.87まで下落する。その後一旦ドルが買い戻される展開に109.01まで戻すが上値は重く、午後に発表された米2年債の良好な入札結果を受け米長期金利が一段と低下する流れに108.71まで下落し、108.78レベルでクロスした。一方、海外市場でドル売りが継続し、トルインデックスが今年1月5日以来のレベルまで下落したことや、独5月IFO景況感が予想を上回り、ユーロドルは1.2262まで上昇し、1.2256レベルでNYオープン。朝方は1.2266まで戻すが、一旦ドルが買い戻される展開に1.2241まで反落する。その後も株式市場が軟調に推移する中、1.2226まで下落する。午後は米金利が一段と低下する動きにユーロドルは値を戻し、1.2252レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

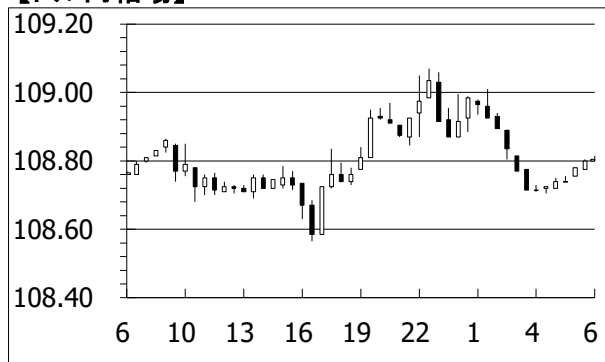
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月25日	15:00	独 GDP(前期比)・確報	1Q -1.8%	-1.7%
	17:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	5月 99.2/102.9/95.7	98/101/95.5
	21:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	「労働力や供給の問題は夏に入っても続く」	
	22:40	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	「最近のデータは高インフレ到来を示唆するものではない」	
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 863k	950k
	23:00	米 コンファレンスボード・消費者信頼感	5月 117.2	118.8

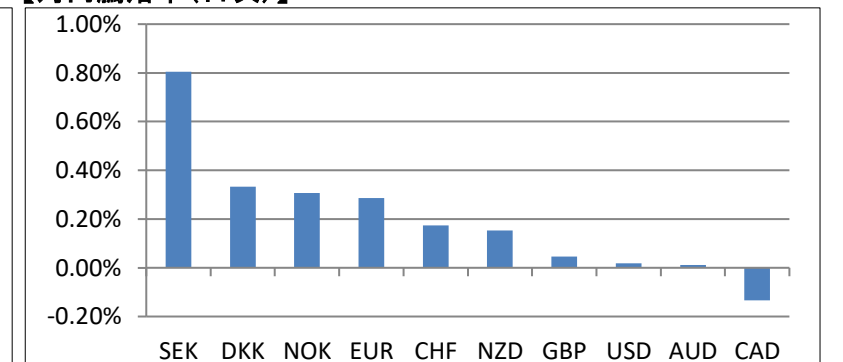
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月26日	23:00	米 クオールズFRB副議長 講演	-	-
5月27日	02:00	加 レーン・カナダ中銀副総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.40-109.20	1.2200-1.2300	132.70-133.70

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は方向感に欠ける展開。ドル売り優勢の中108.57まで下落するも、クロス円上昇、米3月住宅価格指数が予想を上回る結果を要因に109.07まで戻す。その後は、米4月新築住宅販売件数、米5月消費者信頼感指数が予想を下回る結果に108.80円台まで再度下落。一時値を戻す場面もあったが、米金利低下を横目に108.70台で推移した。

本日のドル円は108円台後半でのレンジ推移を予想。新規材料に欠ける中、米金利や株式市場の動向を睨みながらの展開となるだろう。一方で、クオールズFRB副議長の発言でテーパリング議論開始に関する言及があればドル買いに繋がる可能性もあり警戒したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア		10	11